

# System x / BladeCenter スペック早見表

IBM System x

検索

IBM System x

モデル	ブレード・サーバー				ラック型モデル									タワー型モデル				
	H512	H522	H522V	HX5 <sup>1</sup>	x3250 M3	x3250 M4	x3350 M3	x3620 M3	x3630 M3	x3650 M3	x3690 X5 <sup>1</sup>	x3850 X5 <sup>1</sup>	x3755 M3	x3100 M4	x3200 M3	x3400 M3	x3500 M3	
ページ	P16	P17	P18	P18	P19	P19	P20	P21	P22	P23	P24	P25	P26	P27	P27, P28	P29	P29	
プロセッサ	ソケット数																	
メモリー	最大容量																	
	冗長化																	
HDD	Chipkill対応																	
	ホットスワップ																	
	シンプルスワップ																	
	3.5型	ストレージ・ベイ																
		SATA最大容量																
		SAS最大容量																
2.5型	ストレージ・ベイ																	
	SATA最大容量																	
	SAS最大容量																	
	SSD最大容量																	
電源ユニット	冗長化																	
	ホットスワップ																	
冷却ファン	冗長化																	
	ホットスワップ																	
管理機能	システム管理モジュール <sup>2</sup>																	
	UEFI																	
	TCP/IP オフロード・エンジン																	
	キャリブレーション・ベクター・クーリング																	
	Light-Path診断機能																	
	診断LED																	
	PFA(障害予知機能)																	
	Active Energy Manager (AEM)																	
	IBM Systems Director																	
	ServerGuide																	
標準保証	3年間オンサイト/部品保証																	
	1年間オンサイト/部品保証																	
	受付時間																	
	受付曜日																	
	CRU対応																	
	スタートアップ90																	

<sup>1</sup> ノードあたりの仕様。HX5、x3650 X5、x3850 X5のメモリー最大容量はMAX5 装着時。<sup>2</sup> オプション使用。<sup>3</sup> BladeCenter シャーシにて対応。<sup>4</sup> 一部モデルで対応。<sup>5</sup> 9ページに詳細を掲載。<sup>6</sup> 長電源構成時の場合のみ。<sup>7</sup> BladeCenter シャーシに添付。<sup>8</sup> ウェブサイトからソフトをダウンロードください(無料)

## 管理機能・標準保証説明

<p><b>Chipkill ECCメモリー</b> 短時間に複数のメモリーエラーが発生した場合でも、DIMMあたり4ビットもしくは8ビットまでの訂正を行える技術を搭載したメモリーです(機種による)。</p>	<p><b>統合マネジメント・モジュール(IMM)</b> システムの状態および主要なサーバー・コンポーネントの監視および管理するシステム管理プロセッサを標準搭載。</p>	<p><b>Unified Extensible Firmware Interface (UEFI)</b> BIOSの代替となるOSとファームウェアのインタフェース仕様。UEFIのセットアップ画面から、各種アダプターの設定が可能。</p>	<p><b>TCP/IP オフロードエンジン(TOE)</b> CPUとは別に、ネットワークプロトコルの処理を行う機能が搭載されたコントローラーです。この機能により、CPUのプロトコル処理を削減し、ネットワークスループットを向上します。</p>	<p><b>キャリブレーション・ベクター・クーリング</b> サーバー内部を最も効率良く冷却できるように、サーバーの設計段階から緻密な計算を重ねて冷却ユニットをレイアウトする技術です。</p>
<p><b>Light-Path診断機能/診断LED</b> コンポーネントに障害が発生した場合、その発生箇所をLEDでお知らせ。OSに依存せず、障害箇所を短時間で特定でき、迅速な対応を可能にします。</p>	<p><b>PFA(障害予知機能)</b> CPU、HDD、メモリー、冷却ファンなどの障害を予知し、通知。予期せぬサーバーのダウンを防ぎ、安定稼働を実現します。</p>	<p><b>Active Energy Manager (AEM)</b> サーバーに標準搭載された専用チップで、実際の消費電力と温度をリアルタイムで測定報告。これまでの不確実なデータに基づくデータセンター運営から、実データに基づく効率的な運営への移行を実現します。</p>	<p><b>IBM Systems Director</b> サーバーの稼働状況を、ハードウェア、ソフトウェアを問わず監視できる管理ツールが添付しています。稼働状況をメールやポップアップで管理者に通知します。</p>	<p><b>ServerGuide</b> OSを初期導入する際に、デバイスドライバの導入やOSの設定をサポートするツールが添付しています。GUI操作によって必要な初期設定が出来ます。</p>
<p><b>1年または3年オンサイト/部品保証</b> 1年間または3年間の訪問修理保証サービス/交換可能部品(CRU)送付保証サービス。</p>	<p><b>スタートアップ90</b> ハードウェア、ソフトウェア(基本OS)についての導入・構成に関する技術的な質問から既知の障害まで幅広く対応するサービスです。サービス期間は登録日より3カ月間。</p>			